

議会のひろば

2022.5.19 No. 70

今月の
特集

防災・火災予防の普及に取り組む
女性消防隊「ひまわり」に聴きました

特集	P01
2月定例会概要	P04
代表質問	P08
一般質問	P10
議会活動レポート	P13
みんなの声	P14
きかせてママの声他	P15



特集

防災・火災予防の普及に取り組む 女性消防隊「ひまわり」に聴きました

市民と議会をつなぐ特集ページです。
今回は、女性消防隊「ひまわり」に防災・火災
予防の普及や救命指導のサポートなどの活動に
ついてお聴きしました。

いざという時に、一人ひとりが正しい行動や応急手当が行えるように活動をしています。

〈女性消防隊に入隊された動機やきっかけは何ですか？〉

- ・先輩から声を掛けていただき女性消防隊の存在を知り、市民と関わる活動をしたいと思入隊しました。
- ・女性消防隊の存在は知りませんでした、普通救命講習会に参加した際に、指導してくれた女性隊員の方が面白く、私もやってみたいと思入隊を決めました。入隊当時は、菊川市に戻ってきたばかりで、時間を持て余していたため地域貢献をしたいという気持ちがありました。
- ・職場の先輩が消防団長をされていて、女性消防隊がないため女性消防隊を作りたいとこのことで発足に携わりました。
- ・市職員で防災関係の仕事に携わった事がきっかけです。
- ・主人が長年消防団員を務め、その姿を見ていたため、自分も社会貢献をしたいという気持ちから入隊を決めました。



〈女性隊員が主に行っている活動はどんな活動ですか。災害発生時と平時の違いは？〉

- ・男性消防団のような災害への出動はなく、主な活動は防災や火災予防の啓発です。学ぶことはまだありますが、災害発生時には知識を活かし、それぞれ地元で活動をしていきます。

- ・市内のこども園等に出向き防火教室や花火教室を行ったり、わくわく消防体験など防災関係のイベントや救命講習のサポートを行います。救命講習は、定期的に消防署で行っている心肺蘇生法や応急手当などを学ぶ普通救命講習会です。
- ・消防団員募集のPR活動としてチラシやポスターの作成、年1回の広報誌「ひまわり」を作成しています。
- ・火災などを未然に防ぐことや、災害発生時に一人でも多くの市民の命を救うため、救命講習などの普及活動を行っています。現場に駆けつけて助けることも大切ですが、市民一人ひとりが防災の意識を持ち、いざというときに正しい行動や応急手当を行えるように啓発活動も重要と考えており、その役割を担っているのが女性消防隊と思っています。
- ・活動は年間20回程度で、月1回の定例会や訓練、イベントへの参加などです。

〈女性隊員は災害時に大きな役割を担うと思いますが、普段から心掛けている事はありますか?〉

- ・非常口やAEDの表示が目が行くようになり、場所の確認をしています。
- ・隊員の中には、普段から車に救急キットを準備している人もいます。
- ・災害時のトリアージは、女性消防隊でも軽症者の判断はできますが、意識がない重症者は医師の指示により判断のサポートを行います。

・女性消防隊は、女性目線での避難所運営や、応急手当の実施などで人命救助の一助になれると感じています。



〈広報活動や火災予防活動で、どのような事に注力されていますか?〉

- ・こども園などの防火教室では、紙芝居をしたり、シートで煙を表現したりしてわかりやすく伝えています。
- ・普通救命講習会では年齢や性別に合わせて、力の入れ方など指導方法を変えています。
- ・救命の動作は煩雑で難しいと感じることがあるので、なるべく「できなかった」という印象を残さず、できたことに対してプラスの印象が残るように心掛けています。
- ・普通救命講習会は、2〜3年に1度受講してほしいと思っています。消防署でも行っていますが、会社や地域でも希望があれば出張して実施しています。

〈新規入隊者確保への動向について、経験や助言はありますか?〉

- ・活動については強制ではないので、仕事や家事の合間に活動できる方がいれば嬉しいです。
- ・入隊条件は18歳以上で上限はありません。菊川市は平均年齢が低いですが、他市ではシニア世代の活躍もあります。
- ・入隊してよかったことは、応急手当普及員や指導員の資格、教材費も無料で勉強できて、防災の知識が身につきます。

〈家事や仕事と消防隊活動を両立する為の苦労はありますか。また、家族の理解は?〉

- ・土日のイベントや式典、平日夜に行う定例会や講習等の活動は、家族の理解が必要ですが、活動への参加は強制でないため、あまり苦労は感じていません。
- ・定例会は、子連れでの参加もできることになっていきます。
- ・主人や両親は、本人の興味があれば良い事であると行って理解してくれています。
- ・近所では、女性消防隊へ入隊したことは良い印象でした。





〈活動にやりがいを感じる瞬間はどんな時ですか〉

- ・救命講習で、若い女性が指導していても、熱心に受講してくださる様子を見たときには、やりがいや責任を感じます。
- ・感謝してもらえぬ事が嬉しいです。
- ・こども園に毎年花火教室などで伺います。年長になると質問に対する答えがわかっている子どもがいて、年少からの積み重ねで聞いた内容を覚えていることがわかり、歴代の隊員の活動が積み重なっていると感じます。

〈上下関係は厳しいですか〉

- ・女性消防隊に上下関係はなく、風通しの良い環境で活動しています。

〈市民の皆さまに心掛けて貰いたい事や、伝えておきたいことは〉

- ・救命処置が必要な状況にならないように、健康と安全に気を付けていただきたいです。
- ・全国でも女性消防隊は増えていきます。みんなで、楽しく学べる場です。費用も掛からないため、是非参加していただければと思います。

- ・女性消防隊の活動目的としては、災害発生時に自助と共助ができる動ける人を確保していくことであるため、市民一人ひとりが防災意識を高めていただきたい。

〈行政や議会に対して意見や要望はありますか〉

- ・コンビニなどにAED設置の普及を検討してほしい。また、設置場所をアプリなどで見られるようにしてほしい。
- ・話しかけやすい、相談しやすい議員になっていただき、行政と市民のパイプ役になっていただきたい。

ご協力ありがとうございました。

〈取材協力〉

女性消防隊「ひまわり」

後列右より

二俣 祐子さん

安間 綾子さん

山崎 文香さん

前列右より

神部 香里さん

田端沙也香さん





概要

2月定例会

審議結果

会期 43日間 令和4年2月15日～3月29日

賛否が分かれた議案一覧表

議案番号	議案名	結果	東和子	須藤有紀	渡辺修	渥美嘉樹	坪井仲治	織部ひとみ	小林博文	横山陽仁	織部光男	西下敦基	赤堀博	鈴木直博	倉部光世	山下修	内田隆	横山隆一	松本正幸	
議案第6号	令和3年度菊川市一般会計補正予算(第10号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第11号	令和4年度菊川市一般会計予算(修正案)	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	-	
	令和4年度菊川市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第13号	令和4年度菊川市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第18号	令和4年度菊川市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
議案第20号	建設工事委託協定の締結について(東海道本線菊川駅自由通路新設及び橋上駅舎化工事)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第21号	菊川市道路線の認定について	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第22号	菊川市道路線の廃止について	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
議案第23号	令和4年度菊川市一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	-
請願4-1	菊川駅整備事業計画に関する請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	-	

※○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長(松本正幸)は採決に加わらない。すべての議案名および審議結果は菊川市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

令和4年度菊川市各会計当初予算額

(単位:千円)

会計名	当初予算額	前年度との比較
一般会計	20,536,000	1,431,000
国民健康保険特別会計	4,451,637	△ 139,661
後期高齢者医療特別会計	541,915	46,099
介護保険特別会計	3,764,036	50,080
土地取得特別会計	1	0
病院事業会計	6,832,076	135,347
水道事業会計	1,894,010	3,888
下水道事業会計	1,255,526	152,986
総合計	39,275,201	1,679,739

令和4年度予算 税金の使い道をチエック

令和4年度の各会計の予算案が、市長から議会に提出されました。令和4年3月11日、14日、15日に一般会計予算決算特別委員会を開催して審査し、28日の本会議において、すべての予算案が原案どおり可決されました。

審査において
こんな質問がされました

◎ 広報広聴費dボタン自治体
広報情報サービス使用料62万1
000円を活用し発信する広報
の情報とは。また、どこの民放
でその選定理由は。

▲ 発信する情報は、新型コロナ
ウイルス感染症や暮らしの情報、
防災、イベント、福祉、子
育てなどの行政情報全般である。
県内テレビ局では、静岡朝日テ

レビのみ自治体広報情報サービ
ス事業を展開しており、このサー
ビスを利用し行政情報を発信し
ていく。

◎ 菊川市魅力発信事業費で、
営業戦略アドバイザーの詳細及
び選定理由と目的は。また、ど
のような方法や頻度でアドバイ
スをお願いするのか。トップセー
ルはどこに対して何をPRする
のか。

▲ 営業戦略アドバイザーは、
本市出身の鬼石真裕氏。営業戦
略及び自治体DXなどの分野に
おける助言や提案をいただき、
営業戦略（マーケティング、シ
ティプロモーション、広報広聴、
移住・定住）の推進や自治体デ
ジタルトランスフォーメーショ
ンの推進を進める際にアドバイ
スいただく。期間は、令和4年
4月1日から令和5年3月31日
までの1年間を予定し延長の可
能性もある。原則は、月2回程
度リモートでアドバイスいただ

き、必要があれば来庁や訪問し
て行う。選定理由は、本市出身
者で市内の状況を把握しており、
そのうえ菊川を離れ外部からの
視点を持ち、現在の知識、経験
を活かしたアドバイスをいただ
くことができると考えている。
トップセールスは、市外や県外
の方々や企業など、効果的だ
と思われる売り込み先に向け、企
業誘致や菊川茶などの特産品、
ふるさと納税などのPRを行う。

◎ 「茶畑の中心で愛を叫ぶ」
イベント委託料は。また、その
目的と効果は。

▲ 魅力発信事業業務委託料は、
調査業務239万3000円、
イベント業務100万円となる。
イベントの内容は、「茶畑の中心
で愛を叫ぶ」と題して、市内外
から参加者を募り、茶畑の中心
に設置された叫び台から大切な
人への思いを叫んでいただく。
コロナ禍で大きな声が出せない
昨今、茶産地菊川の茶畑という

舞台と抜群の開放感を用意し、
大事な人に堂々とメッセージを
伝えるインパクトのある交流促
進事業を実施することで菊川市
と深蒸し菊川茶を全国にPRし
たいと考えている。



主要施策の表紙

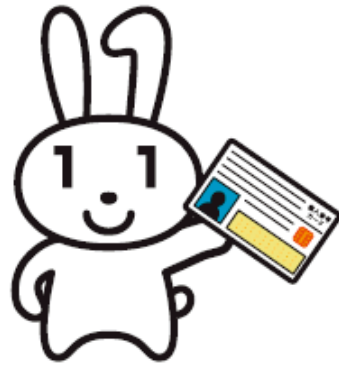
◎ 空家対策の新たな取り組み
は。

▲ 空き家所有者の悩みは、相
続や税金、売却など様々であり、
相談は都市計画課で行う。県と
の協賛で空き家ワンストップ無
料相談会を2年に1回開催して
いる。今後は、市単独でも専門
家相談ができる体制づくりを検
討し、新たな相談体制の構築に
取り組む。また、行政指導通知
を送付しても対応しない空き家
所有者がいるため、市内所有者



菊川市の広報情報

へは訪問等を行っているが、来年度は、県内所有者にも訪問を検討している。その他に所有者へアンケート調査を実施する予定である。



◎ 社会保障・税番号制度事業費566万4000円、マイナンバーカード交付促進における取り組みは。

Ⓐ 社会保障番号制度事業費の内容は、マイナンバーカード交付に関わる会計年度任用職員の手当と、休日申請サービスや窓口での申請サポートに必要な消耗品費となり全額国库補助の対象経費である。マイナンバーカード交付促進の今後の取り組みに

ついては、引き続き補助金を利用して、本庁市民課窓口と小笠市民課窓口でカード作成に必要な顔写真の無料撮影サービスと申請補助サービスを行っていく。交付促進に繋げるためには、市民がカード申請しやすい、受け取りやすい体制を整える必要がある。

◎ ごみの出し方動画作成委託料67万8000円、ごみ減量の取り組みは。

Ⓐ ごみ減量施策は、令和4年度から3年間を市民と行政と事業者が力を合わせてさらなるごみ減量に取り組み期間と位置づけ、さらなるごみ減量とリサイクルの推進を進めていくこととなる。ごみの出し方動画は、SNSを利用し分かりやすい情報発信を進めていくことの一環として作成するものであり、新型コロナウイルス感染のリスク減少に繋がるものとなるため、国の新型コロナウイルス感染症対



応地方創生臨時交付金を充当して作成する。動画は、出前行政講座の教材として30分程度を想定し、外国人向けの外国語バージョンも作成予定である。作成した動画は、自治会等に貸し出し、自治会の会議や班長会等での活用を想定している。項目ごと5分位の動画に分けたものをSNSにあげる予定である。

◎ 図書購入の方針は。また、小笠図書館の外国人用の書籍や視聴覚資料の購入は。

Ⓐ 両館で重なるものや高額な本の購入を控えている。今後は、一般書・児童書等購入する予定であるが、児童書が全体の25%以上になるように心掛けている。

また、外国人用の書籍は、小笠図書館において令和元年度15冊、令和2年度50冊購入し、資料の言語は、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、フランス語、ベトナム語等である。日本で著名な作家や世界的なベストセラーの翻訳本、料理本や実用書など、多種多様にわたる選書となるように購入している。視聴覚資料購入は、全て日本語の音声のものだが、映画のDVD等は多言語で視聴できるものもある。



外国人用の書籍



文苑きくがわ

㉑ 文芸誌検討委員会、文苑きくがわの今後の計画は。

㉒ 文芸誌検討委員会は、現在、設置要綱策定や委員選定を行っている。令和4年度に検討委員会を設置し、元編集員や投稿者、文化協会、有識者などに委員を委嘱し、文芸誌の在り方や方向性を協議・検討する予定である。文苑きくがわの今後の計画は、投稿者の原稿執筆準備期間として、再発行決定後1年間が必要との意見をいただいたため、文芸誌検討委員会の意見を基に、令和4年度中に募集作品の分野の検討、作品募集の方法、編集方法等を決定する。文芸誌検討委員会で決定後に、編集委員選

定や委嘱、作品募集等を行い令和5年度末に発行出来るように計画している

㉓ 下水道使用料改定の方針は。また、未接続世帯への接続促進の目標は。

㉔ 現在は、使用料単価で汚水処理に要する経費を賄えていない。一般会計からの繰入金で補填している状況であり、独立採算に向けた使用料収入を確保し、下水道事業を継続していくために使用料の改定が必要である。コロナ禍等の事情を踏まえ、料金改定を進めていく必要がある。未接続世帯の接続促進目標は、令和4年度は供用開始区域全体の80%を目標として実施していく。接続率の低い地区は自治会長を通して、可能な世帯には直接面談をして接続促進を行っていく。

代表質問 一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには



代表質問とは？

2月定例会において、施政方針及び予算編成方針の内容や市長の考え方を会派の代表者が質問します。質問会派：「市民ネット」、「みどり21」

一般質問とは？

議員が地域住民に密着している事項や市の施策について、状況確認や今後の方針について説明を求めるため質問を行います。また、市への政策提言を行うこともあります。

質問議員：6名

※議員名の下の()は、所属する会派または政党を示します。

本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。また、会議録はホームページ、市役所4階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。(令和4年2月定例会の会議録は準備出来次第となります)



表「さらに前へ」の思いを問う
代 市民ネット 質問者・倉部 光世



ポストコロナ対応など様々な課題解決に向け、菊川市が「さらに前へ」進むには庁内連携、職員一人ひとりのスキルアップ、意識向上が必要であり、まちを支える大きな力として「対話力」「市民力」が必要不可欠である。



◎ 営業戦略課を新設、シティブロモーションやDX（デジタルトランスフォーメーション）をさらに推進し目指すところは。

▲ 本市の魅力を多くの人に伝え、新しい生活や働き方を望む人々を呼び込むには、情報発信力を強化する必要がある。将来にわたり安定的な行政運営を確保し、行政サービスの質を維持するためには、デジタル技術やAI活用による業務

効率化、市民の利便性向上も重要となる。魅力を発信する上でマーケティングやプロモーションが弱いことが課題であるため、広報とシティブロモーション、移住定住を一体的かつ戦略的に進めるための課を新設する。職員が営業広報マン・ウーマンの意識を持ち、効果的な情報発信を進める。

DXの推進は市民が使いやすいオンライン申請や最新デジタル技術の活用について研究していく。

◎ 職員の働き方、求める職員像、多様性のある人材登用、各部・課の連携についての考えは。

▲ 個人として充実した生活を送り成長しながら働くことができるようワーク・ライフ・バランスの実現が重要、仕事と育児や介護の両立支援等に取り組む。

権限移譲等による新たな行政需要や多様化する市民ニーズに応える機能的な組織を実現するため、職員が市民の信頼を得られるような資質を持ち、高い意識と能力を持って働くことが必要である。市

民とともにまちの未来を描き、意欲を持って挑戦していく自律型プロフェッショナル職員を育成する。今年度の職員採用試験の受験資格から国籍条項を廃止し、国籍を問わず幅広く職員を募集する。監督職に占める女性職員の割合や障害者雇用率に目標値を定め取り組みを進める。

各部・課の連携は、各施策をより効果的なものとするために縦割り行政を打破し横軸をしっかりと通して進めていく。

◎ 行政と市民、市民と市民の対話の場が今まで以上に求められる。対話の場づくりについての考えは。

▲ 市民生活の諸問題は、正確に情報を提供し、それに対する意見に真摯に向き合っていく必要がある。市民理解を得るため、現状や課題などを説明し意見を聞いていく。まちづくりに関心のある人々を中心に市民による対話の場が設けられていくことが望ましい。

コロナ禍の影響を受けた地域活動は、支援を通じ、地域のつながりや活力を取り戻すための取り組みを進める。各地区のコミュニティ協議会にアドバイザーを派遣し、活動・課題を把握し、住民や活動

団体など多様な主体の参画に向けた支援を行っていく。

◎ コロナ禍など社会情勢の変化が多様となり国から様々な施策が投入されている。市長就任以降、近隣市町との連携が進んでいるが、今後の近隣市町との連携は。

▲ 市民のニーズも多様化し、限られた財源や人材で行政サービスを維持するには、広域連携は有効な手段の一つである。今後も、歴史・風土的に強いつながりのある中東遠地域をはじめ、様々な地域自治体との連携体制の構築に取り組む。



年度始めの式

表 施政方針

代 みどり21 質問者・内田 隆



○新型コロナナ問題

◎ 新型コロナウィルス感染症の問題では、どのような業種に影響が出て、その対応はどうしたのか。

▲ 影響は、飲食業を中心とする小売業者や公共交通業者、また、市の概要調査では製造業者、小規模企業者応援給付金の実施状況からは建設業等に多く出ていると考えている。これらの業種を支援するため「プレミアム商品券第3弾」や「宿泊施設利用促進事業」等を実施していく。

○未就学児童対応

◎ 「子育てするなら菊川市」実現のための私的待機も含め待機児童ゼロのための対策は。

▲ 令和3年度は、国基準の待機児童は無かったがこれに該当しない待機児童は60人であった。待機児童は2才児以下の子どもに多いため、対策として小規模保育事業所の開設や認定こども園舎改築への支援を行った。令和4年度は、小笠北幼稚園の認定こども園化に

向けて基本設計事務に着手するとともに、保育士不足解消のため保育士等就業奨励金制度の拡充をしていく。

○小中一貫教育在り方検討会

◎ 来年度スタートするこの組織は、どのような組織でどのような計画を持って動くようとしているのか。

▲ 目的は、小中一貫教育推進のため、学校や教育、地域の実情や将来像を踏まえたあるべき姿について検討する。1点目は、学校教育の目的や目標を、より良く実現するために行うべき学校規模の適正化。2点目は、三つの学舎単位に学校運営協議会を置く「菊川型コミュニティスクール」。3点目は、社会全体で子どもの育ちを支えながら地域や課題に取り組めるよう「学校を核とした地域コミュニティの在り方」について検討する。委員は、教職関係の代表者や学識経験者、学生等で組織し、4回の開催を予定し、4年度中にまとめていく。学区再編等具体的なものは、改めて検討会を設け協議

していく。

○茶業を含む農業

◎ お茶を含めた土地利用型の一次産業が大変厳しい状況であるが、今後の進め方は。

▲ 農地中間管理機構等を活用した農地の集積、集約や機械化により生産性の効率化を高め、さらに「経営継承・発展等支援事業費補助金」により経営継承を支援していく。現在、認定農家の認定基準は480万円であるが、農業振興計画上800万円の所得となっていくため、他業種の所得も参考に検討して行きたい。茶業については令和4年度に新たな振興計画の策定を計画しているため、審議会の答申を受け進めていく。

○共に汗をかき取り組むまちづくり

◎ 自分達が住む地域が、安心安全で美しく住みやすい地域であるように自治会や個人、団体等で行っている道路や河川等の草刈りを中心に管理が難しくなっているが、今後の対応は。

▲ 道路や河川等の草刈りやごみ拾い等の愛護活動は、地元の方に協力をお願いしている状況であるが、協力者や活動状況のPR、

パートナーシップ制度の活用、管理範囲の見直しや保険加入等について検討している。

○予算対応

◎ 税等の伸びはあったものの、それ以上に依存財源が伸び自主財源比率は45.9%に下がった。歳出は、民生費や公債費等削減の難しい固定経費が大きな割合を占めているが、今後の政策経費捻出のための対応は。

▲ 企業誘致や駅北地区開発、経済活性化による税収の増加。行政経営システムを活用して事業の選択と集中、更に「行政経営推進方針」を踏まえ自主財源確保に取り組んでいく。



河川愛護活動

一般 外部人材活用で課題解決を

一 西下 敦基 (市民ネット)



Q 地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等に移住し、地域の開発や販売・PRなどの地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などを行いながらその地域への定住・定着を図る取り組みで、任期は一年以上3年未満。隊員の活動に要する経費は財政措置される。制度や活動に際する課題は。

A 個々の能力や経験を活かして活動していただく事で地域の活性化に寄与し、地域、自治体及び隊員のいずれも良い効果を生む制度である。7割が若い方で任期終了後は約6割が定住しており、地域の担い手となっていく事が期待できる。課題は、隊員が思っていた活動と実際の活動とにずれが生じることなどである。

Q ふるさとワーキングホリデーは、都市に住む若者たちが地方に短期間滞在し、仕事や生活を経験し、すばらしさを感じてもらおう取り組みで交流人口増加や移住定住促進、働き手の確保の利点がある

が、この制度の利活用は。
A 全国的に受け入れが少ない状況であり、研究していく。

Q デジタル推進員について、国は高齢者などデジタルに不慣れな人を支援するために全国に1万人以上配置する方針を示している。本市の取り組みと方針は。

A 国の制度の検討状況を注視して対応していく。

他に「加齢性難聴者への補聴器の助成と理解を」について質問しました。



総務省ホームページ

一般 一次産業の持続と荒廃農地の再生について

一 坪井 仲治 (みどり21)



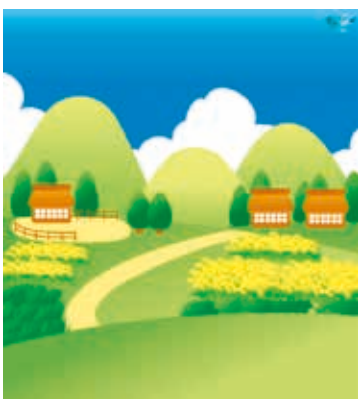
Q 国の「食料・農業・農村基本計画」では、荒廃農地の発生防止・解消等について、多面的機能支払制度および中山間地域直接支払制度による地域・集落における今後の農地利用に係わる話合いの促進や共同活動の支援等により、荒廃農地の発生防止・解消に向けた対策を戦略的に進めるとされている。かけがえのない優良農地を保全し、地域農業を振興してゆくためには農地の荒廃化、遊休化を防止・解消して、担い手農家の方に利用・集積を図ってゆくことが重要である。

Q 荒廃農地増加の要因と後継者・就農者を育てる施策は。
A 荒廃農地の増加は、農業従事者の減少や高齢化に加え傾斜地など機械化が困難なことが原因で、後継者・就農者を育てるために新規就農者に向けての5年間の経営支援等を行っている。

Q 傾斜地の荒廃農地を山林に戻す事業の考えは。
A 植林等による良好な山林に戻す事業は、防災上有益と考え、国の施策等の動向を探りながら検討していく。

他に「デジタル博物館」について質問しました。

Q 荒廃農地は、その発生防止および再生を図っているが、近年の荒廃農地の発生状況と再生事業は。
A 現在と5年前の比較で、荒廃農地の面積が18.2%増加して約183.5haになった。荒廃農地の再生については、荒廃農地再生集積促進事業等を活用して約5.5haに芽キャベツ・レタス・茶豆・ブロッコリー等が作付けされた。



一般 当初予算編成と菊川未来ビジョンについて

横山 隆一（日本共産党）



単年度収支は3期連続の赤字である。予算編成は、市民要望を的確に捉えた事業であること。今後は、安定した持続可能な行財政運営が重要である。健全財政への取り組みと未来ビジョンについて伺う。

Q 地元企業の活性化は重要であるため「地元企業優先発注等に係る実施方針」の策定は。また、今後の公共施設の更新・維持管理を計画的に進める「施設維持管理基金」創設の考えは。

A 市内小規模事業者の受注機会拡大を目的とした要領やマニュアルにより、地元企業優先発注を心掛けていく。基金は、施設の更新・維持等に充て可能なまちづくり基金、地域振興等基金を有効に活用していく。

Q 多額の投資をする菊川駅橋上駅舎化は止め、駅北開発や駅北口改札口設置の検討は。また、市内幹線道路の整備及び東名インター前再開発・西方高橋線延伸の早期実現は。

A 南北自由通路整備事業は、活力あるまちづくりを進めるため必

要な事業である。インター前の再開発は、有効活用について引き続き検討し、西方高橋線は、県と連携し早期の完成を目指している。

Q 新廃棄物処理施設整備等基本構想では、「公民連携案・併せ産廃」の運営方式が示され、地元から懸念する声が上がっているが考えは。

A 有識者による検討委員会を設置し、協議を進めていく。

Q 市長として一年が経過し、菊川市の魅力発信強化を挙げている。改めて菊川市の魅力とは何か伺う。

A 温暖な気候で自然が豊か、交通の便もすばらしくいいまちであるということこそを自慢し、発信していく。

他に「コンパクトシティ計画」について質問しました。



一般 均衡あるまちづくり

須藤 有紀（みどり21）



菊川駅改札橋上化とともに周辺地区の開発整備計画が進められようとしている。駅関連事業も含めた均衡あるまちづくりの取り組みについて伺う。

Q 何のために菊川駅橋上化が必要と考えるか。

A 地方への関心が高まる中、まちの魅力と利便性を向上させ、さらに「住みやすいまち」として選んで頂けるよう、菊川駅南北自由通路整備事業などは必要と考えている。

Q 農業を営む方が多い地域では若者の流出、人口減を不安視する声がある。他市の事例で、利便性を落とさないためにあえて人口集積を行っている例もあるが、地域間の人口差をどう考えるか。

A 若者の流出に関しては、働く場の創出が重要だと考えている。企業誘致にも取り組んでいきたい。また、現在なるべく市内で就職する機会を増やそうと、中学生対象の「ふるさと未来塾」や高校生、大学生対象の「企業見学ツアー」も行っている。郊外、郊内関係なしに市内でできるだけ就職する機

会を創出していきたい。

Q 駅整備に関して様々な意見があるが、賛成派も反対派も互いの意見を理解し合う場が必要ではないか。

A 地域の組織だけでなく多様なジャンルで市民が集まり、意見を交わすことは、住民自治の推進としても大切。本年度も市民の対話をコーディネートするよう人材、ファシリテーターの養成講座等も実施している。行政と市民、市民と市民の意見を交わす場の創生は支援をしていきたい。

他に「新型コロナウイルス感染症の対応」について質問しました。



菊川駅整備計画イメージ図

一般橋上駅化は拙策、財政の悪化を招く

一 織部 光男（無所属）



◎ 令和2年以前3年間の菊川駅利用者数は。

Ⓐ 平成30年度が151万6925人、令和元年度が149万4551人、令和2年度が123万2294人となっている。また、JRからの報告によると、平成30年度は乗客だけで4155人。降客もほぼ同じと考えれば倍の8310人が1日の利用者となる。令和2年度の利用者減はコロナ禍の影響等の要因もある。

◎ 乗降数を1日に換算し、私のほうで申し上げますと、平成30年が4155人、令和元年が4094人、令和2年が3376人です。確実に減っている。私は自分で令和4年1月17日に菊川駅の利用者を調べましたが、始発から2時2分までに1630名が乗車し、降りた方は、同じ時間で1233名です。トータル2863名が菊川駅を利用している結果となった。菊川駅の利用者数は、駅を造ることによって大幅に増えると考えるか。



Ⓐ 南北一体化したまちづくりのために自由通路を造っている。最終的には人口が増え、駅利用者も増加するという考えでまちづくりを進めていきたい。

◎ このような理由で、市民の血税43億強を使う費用対効果の科学的必然性はあるか。また、橋上駅が完成すればそれだけで賑わいが生まれると考えているか。

Ⓐ 南北自由通路の整備に併せ、にぎわいの研究や駅北新市街地整備を進めることにより、にぎわいの創出と地域の活性化が図られ、さらに市全体の魅力向上、人口減少の抑制につながると考えている。

一般 子宮頸がん（HPV）ワクチン

一 渥美 嘉樹（みどり21）



改めてHPVワクチンの安全性について特段の懸念が認められないことが確認されたため、厚生労働省より、「令和4年4月から接種の個別勧奨をすべき」との助言が発せられた。

4月以降HPVワクチンの接種をどのように実施していくかは、菊川市にとっても命や健康が密接に関わる最も重要な課題の一つである。事実に基づいた理解を広め、勧奨の停止以降急減してしまった接種率を向上させるような取り組みを実行するべきという観点で質問をする。

◎ 定期接種の希望者全員が接種できるように、柔軟で十分な予算の確保が必要だと考えるがその方針を伺う。

Ⓐ 延べ711人分を予算計上した。希望する方が漏れなく接種できるように適切に対応していく。

◎ 予算以上の希望者がいた場合は予算を追加し確保するというか。

Ⓐ 必要があれば議会に諮り、予算を確保していく。

◎ キャッチアップ接種について確実に漏れのない情報提供を実施して欲しい。どのような計画で進めていくか伺う。

Ⓐ 令和4年度は、対象者全員に案内を送付する予定。令和5年度以降は未接種の方に改めてはがき等で案内通知を送付し、希望する人がキャッチアップ接種期間内に漏れなく接種できるように周知に努めていく。

令和4年度の子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）接種について

	対象(女性のみ)	菊川の対応
定期接種	小6～高1相当	中1～高1相当に個別通知
キャッチアップ接種	H9～H17年度生まれ(約1,550人)	全員に個別通知(3年間のみ)

※HPVワクチンは子宮頸がん予防に非常に高い効果があります。また、安全性はあらゆる研究で確認されており、国からも接種勧奨の方針が示されています。菊川市のホームページに分かりやすいパンフレットや説明などがありますので、まずはそれを読んでいただき、ぜひ接種することをお勧めします。(渥美)

議会活動レポート

ロシアによるウクライナへの侵略に 断固抗議する決議について

令和4年3月7日に開催された2月定例会において、発議第1号「ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議する決議」を全会一致で可決しました。

ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議する決議

ロシアがウクライナに侵攻の軍事行動は、戦後築き上げられてきた国際秩序の根幹を揺るがす行為である。一方的に現状を変更しようとする軍事侵攻は、核戦争を招く危険性をはらんでいる。核保有国が領土拡張を目的に他の主権国家に武力を行使することは、絶対あってはならない深刻な国際法違反であり断じて容認できず断固として非難する。

本市議会は、ロシアに対し、ウクライナへの侵略、軍事行動を直ちに中止するよう求めるとともに、政府に対しウクライナ残留邦人の安全確保や武装解除



と即時停戦を含め迅速かつ厳格な対応を要請する。
以上、決議する。
菊川市議会としてロシアの軍事侵攻に対し断固抗議するものとして決議しました。

エネルギー政策の概要説明及び 浜岡原子力発電所の近況報告を受けました

開催日時

令和4年3月23日（水）

会場

菊川市消防本部2階

（菊川市東横地385番地）

内容

「第6次エネルギー基本計画の概要」

講師

経済産業省資源エネルギー庁

原子力立地・核燃料サイクル産業課

原子力立地政策室

室長 前田 博貴氏



原子力勉強会

エネルギー政策の基本視点・要諦は、安全性を前提とした上で、エネルギーの安定供給を第一とし、経済効率性の向上による低コストでのエネルギー供給を実現し、同時に、環境への適合を図るため、最大限の取り組みを行うことである。

一つのエネルギー源に頼ることとはリスクが高く、危機時であっても安定供給が確保される需給構造を実現するためには、エネルギー源ごとの強みが最大限に発揮され、弱みが他のエネルギー源によって適切に補完されるような組み合わせを持つ、多層的な供給構造を実現することが必要であると説明がありました。

その他に、浜岡原子力発電所の生田康平氏から、「浜岡原子力発電所近況報告」を受けました。

みんなの声

投稿者より

「特集のコロナ禍の学校生活を支える」を読みました。教師の負担も多いことにおどろきました。孫も毎日マスクして学校に行っています。

早くコロナが収束してもらうことを強く望みます。

傍聴者より

この一年間菊川市の議会傍聴に参加させていただきました。市民のために市議の提案を市長、教育長はじめ様々な課の担当者が回答している様子を見させていただきました。

このことが多くの市民に周知できればと思います。

《皆さんの声をお聞かせください》

「議会のひろば」を読んだ感想や意見をお送りください。

もれなく菊川市議会特製“きくのんクリアファイル”をプレゼント!!

- メール gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地
※議会への要望や意見なども受け付けています。



メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です

議会豆知識

「特別委員会」とは

2月定例会では、「特別委員会の設置を求める請願」が提出され、審議しました。今回は、特別委員会及びその他の委員会について説明します。

特別委員会

特別委員会は、議会が必要と認めたとときに、本会議の議決によって設置され、特定の重要な事項について審査します。

設置を必要とする場合は、懲罰や資格審査等の複雑で重要な事件で特別な構成による委員会で審査する必要がある場合。2つ以上の常任委員会の所管にわたり、1つの委員会に所属させることができないう場合。常任委員会の所属が明確でない場合があります。委員の定数は、協議によって決められます。

菊川市では一般会計の予算及び補正予算、決算の審査を行うための「一般会計予算決算特別委員会」が設置されており、全

議員が所属しています。

議会運営委員会

議会運営委員会は、本会議が円滑にしかも効率的に進行するために、議会運営の責任者である議長の諮問的な性格を帯びた機関であり、議会の運営に関する事項を協議・調整するとともに、条例や議長の諮問事項について審議します。

常任委員会

市議会として最終的な決定（議決）は本会議で行われますが、効率的・専門的に審議をするために常任委員会を設置しています。

菊川市には、現在2つ常任委員会があり、市役所内の所管事務に関する調査を行い、議案・請願等について審議します。

- ・総務建設委員会
- ・教育福祉委員会



きかせてママの声

Vol.25

菊川市に住むお母さんに
聞きました。



今日のはてんちゃんの入園式でした。安心して子供たちが育っていただける菊川であってほしいですね。

渡邊愛美 さん

6月定例会の予定 (各日とも午前9時から)

5月	
30日(月)	議案の提案説明
31日(火)	
6月	
6日(月)	一般質問
7日(火)	
10日(金)	質疑・討論・採決・委員会付託
23日(木)	委員長報告・質疑・討論・採決
24日(金)	予備日
★6月開催予定	議会ふれあいミーティング 「語ら座あ」(議会報告会)

※予定が変更になる場合がありますので、事前に議会事務局(35-0941)へご確認ください。

あなたもできるこんなこと!



傍聴

本会議・委員会を傍聴できます。開催日に議会事務局へお越しください。



陳情・請願

特定のことにについて、議会などに実情を訴え、適切な措置を要請できます。



市民説明会

委員会審査案件の審査経緯、結果などについて、説明会の開催を要求できます。

次回の議会のひろばは

8月発行予定です。

(年4回発行)

お楽しみに!



編集後記

消防団員の総数が減少する中、女性消防隊員数は全国で約2万7千人、全消防団員数に占める割合は3.4%と年々増加しています。今回は、当市における女性消防隊員の活動にスポットを当て、特集を組みました。防災意識向上への啓発活動や救命指導、災害時のトリアージなど、災害の発生予防・発生時の対応に向け活動され、地域防災力の充実強化にご尽力頂いています。子育て、家事、お仕事でご多忙の中での活動に感謝申し上げます。

(編集委員 山下 修)

【無料】地域住民と自治体をつなぐアプリ「マチイロ」
菊川市議会だより「議会のひろば」も登録しています!



ダウンロードはこちら

マチイロ



表紙の写真

菊川市の風景を紹介していきます。

菊川市観光協会主催

第8回 菊川市みどころフォトコンテスト
入選作品

「春の旅路に茶の香り」

菅沼 信博さん(菊川市)

の作品

撮影地: 堀之内地内

